

委員会の審査から、議会 NEWS

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第2回定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

「原発再稼働に反対し全ての原子炉を廃炉とし、原発ゼロ政策への転換を求める意見書」の提出に関する請願

【趣旨】福島第一原発事故の原因究明もなされていない状況で、原発を再稼働することに断固として反対し、廃炉を求めるもの。また、できる限り早期の原発ゼロを政策目標として、再生可能エネルギーの普及促進に取り組みことを求めるもの。 ※本請願について、紹介議員に委員会への出席を求め、質疑を行いました。

【主な質疑等】

問 請願要旨に「原発事故の原因も究明されていない」とあるが、見解は。

答 事故調査委員会の報告書に、地震の可能性もあるとしている以上、究明されたとは考えていない。

問 原発は再生可能エネルギーで代替できないと考えるが、見解は。

答 エネルギー基本計画自体を見直すべきと考える。国の新規制基準では、不足という見解か。

問 電源を喪失する可能性はゼロではないと考える。

答 電気料金が今の5倍、10倍になってもいたし方ないという見解か。

問 電力コストに、核廃棄物の処理費は入っていない。今のシステム自体を見直ししていくという考え方だ。

文教厚生委員会

「市民交流施設条例の一部を改正する条例」

【市からの説明】北町市民集会所は、市が土地を所有者から借り受けて集会所として利用している施設であるが、所有者から返還の意向が示されたため、集会所を廃止するもの。

【主な質疑等】

問 北町市民集会所の廃止により、公共施設の空白地域が広がり大変残念である。代替施設としてふれあいセンターを案内しているとのことだが、地域によっては3・2・6号線を渡らなければならぬ。この地域に対する市の考えは。

答 施設の配置バランスや老朽化など、さまざまな課題があると考えている。今後も施設の利用状況や市民ニーズへ配慮しつつ、地域コミュニティの視点などからも、公共施設の適正配置等を推進するための実行計画の中で検討したい。

【結果】賛成全員で可決

建設環境委員会

「西東京市における地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」

【市からの説明】新たに新東京所沢線北町五丁目周辺地区計画区域及び東大生圏調和農学機構周辺地区計画区域を加えるほか、建築基準法第68条の2第1項に基づき、地区計画区域のうち地区整備計画が定められた区域内の建築物の用途の制限、建築物の敷地面積の最低限度、壁面の位置の制限、建築物の高さの最高限度、及び垣または柵の構造の制限を地区整備計画の建築物等に関する事項に沿って定めるもの。

【主な質疑等】

問 桜並木については、話し合いの中でどのような位置づけになっているのか。

答 現在桜がある場所を恒久的に残せないかという協議を行った。今後は公園として東大が整備を行った上で市に移管することで行っている。

問 新街区のD地区について、「5km以上の敷地利用」と規制が厳しい。東大は明確なビジョンを持ってこの敷地規制にしたのか。

答 特段東大に明確なビジョンがあるとは伺っていない。ただ、協議の中で、ここは一団として使ったほうが今後の土地利用として望ましいという合意があり、5kmという規制になった。

問 都市計画道路3・4・9号線が通ると環境悪化が心配されるが、見解は。

答 今回の地区計画では、都市計画道路沿道に緩衝緑地帯を設け、その周囲に影響が行かないような対応を考えている。

【結果】賛成全員で可決

議会 NEWS

各会派の政務活動費の収支をお知らせします

平成26年度政務活動費の収支概要(平成26年4月～平成27年3月)

政務活動費は、議員の調査研究等の会派の活動に要する経費に対して交付するもので、毎年度、その支出内容について、収支報告書に領収書等を添えて議長に提出します。ここでは、平成26年度中に各会派に交付した政務活動費の収支概要をお知らせします。

なお、平成27年1月の議員改選により議員構成が変わったため、改選前と改選後の2つの表に分割して表記しています。

※収支報告書と収支概要は市議会のホームページで、領収書を含む全ての書類は議会図書室(田無庁舎3階)でご覧いただけます。

Table with 2 columns: 支出項目 (支出内容) and 支出内容. Lists various administrative expenses like investigation, research, and materials.

Table showing budget details for the pre-election period (平成26年4月～平成27年1月). Columns include party names and various expense categories.

(単位:円)

Table showing budget details for the post-election period (平成27年2月～3月). Columns include party names and various expense categories.

※1 平成26年5月に「生活者ネットワーク」が「市民がつくる未来の会」及び「生活者ネットワーク・みらい」となったため、生活者ネットワークへの交付額は4月の1カ月分、5月以降の残り9カ月分は前記の2会派に交付されました。